

## NOMAテーマ別研修 モデルプログラム例)

研修モデル プログラム名	BCP (Business Continuity Plan=事業継続計画) 入門
研修のねらい (到達目標)	1. BCPの基本的な考え方が理解され、そのメリットを活かせるようになる。 2. BCPを通して、自分たちのビジネスに対する理解を深める。 3. 中核事業、重要業務、ボトルネック資源の相互関係を正しく把握できるようになる。
研修期間	標準：1日
有効対象	危機管理者の方々 経営幹部の方々
研修ポイント	さまざまなリスク(自然災害、大火災など)に遭遇しても事業資産の損害を最小限にとどめ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とする計画策定スキルを高める。
モデルプログラム事例	
1日目	
<p>1. BCPが求められる背景・理由</p> <p>2. BCP事前診断-あなたの企業は、こんなときに通常業務ができますか？</p> <p>3. BCPの基本</p> <p>4. BCPサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちのビジネス・事業を理解する</li> <li>○事前対策を検討する</li> <li>○BCPを作成する</li> </ul> <p>5. BCP文化の定着と浸透</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リスク感受性の高い組織文化</li> <li>○課題討議</li> </ul>	

上記はあくまでモデルプログラムです。

実施の内容は可能な内容であれば、ご要望に応じてカスタマイズができます。  
お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

一般社団法人日本経営協会 東京本部  
経営開発グループ

TEL 03-3403-1716  
FAX 03-3403-8417

E-Mail tiso@noma.or.jp